

近世・近代社会経済資料（古文書）デジタルアーカイブについて

- (1) このデジタルアーカイブは、東京大学経済学図書館が所蔵する近世・近代社会経済資料のうち、古文書類について順次デジタル化をすすめているものです。
- (2) このデジタルアーカイブの利用に際しては「[東京大学経済学図書館電子資料利用規則](#)」に同意したものとみなされます。
- (3) 印刷物など他媒体への使用については、東京大学経済学図書館までお問合せください。
- (4) 画像は白黒です。文書原本の朱書や裏書、端裏書、裏継目印、前欠・中欠・後欠の部分、丁間に挿入された文書や脱落した付箋については、画像内に「朱書」「裏書」「端裏書」「裏継目印」「前欠」「中欠」「後欠」「挿入文書」「脱落付箋」などの置き札を写し込んであります。また、原本が破損し撮影が不可能な場合や、白紙が何枚も続く場合には、「以下破損につき撮影不能」、「以下〇丁白紙につき撮影省略」などのターゲットで明示してあります。
- (5) 画像の撮影には文字が視認できるよう十分な注意を払っていますが、資料の欠損、変色、褪色等の劣化や、ノド部分の状態によっては、原本の文字が全て写っていないものがあります。これらについては資料の原形を保ちつつ、出来る限りの範囲で撮影したものととして了解下さい。写りの悪い文書については、東京大学経済学部資料室にて、所定の手続きにより原本の閲覧をお願いします。
- (6) 文字間のコントラストの差が大きなものについては、視認性を高めるために、照明を調整して複数回撮影しています。この場合は、同一の丁の画像が複数枚連続して表示されます。
- (7) 本アーカイブに関する質問等については、東京大学経済学部資料室までお問い合わせ下さい。
- (8) 本デジタルアーカイブの一部は、独立行政法人日本学術振興会平成 25 年度科学研究費補助金（研究成果公開促進費）課題番号 258061 の交付を受けて作成しています。

70 1 2 3 4 5 6 7 8 9 80

安政七年

東歲小入用帳

申二月

河野禮部
三葉村

經濟學部
研究室
54
1204



東京

三島村

三島村

口

三島村

三島村

三島村

一

三島村

一

三島村

一 坂上村公...

是所書及... 坂上村公...

一 山口村...

是之... 山口村...

一 山口村...

是之... 山口村...

一 山口村...

是之... 山口村...

一 山口村...

是之... 山口村...

一 山口村...

是之... 山口村...

一 山口村...

是之... 山口村...

一 山口村...

是之... 山口村...

一 後二百里下

是年四月廿五日... 山本村... 古田中

一 門可... 下

是年四月廿五日... 山本村... 古田中

一 門可... 下

是年四月廿五日... 山本村... 古田中

一 門可... 下

是年四月廿五日... 山本村... 古田中

一 門可... 下

是年四月廿五日... 山本村... 古田中

一 門可... 下

是年四月廿五日... 山本村... 古田中

一 門可... 下

是年四月廿五日... 山本村... 古田中

一 門可... 下

是年四月廿五日... 山本村... 古田中

一 没之信原分下

是字本之信原分下
是字本之信原分下

一 口出投分下

是字本之信原分下
是字本之信原分下

一 口出投分下

是字本之信原分下
是字本之信原分下

一 口出投分下

是字本之信原分下
是字本之信原分下

一 口出投分下

是字本之信原分下
是字本之信原分下

一 口出投分下

是字本之信原分下
是字本之信原分下

一 口出投分下

是字本之信原分下
是字本之信原分下

一 口出投分下

是字本之信原分下
是字本之信原分下

一 限之控家之重

是行出区口控之行限并
也或入行各本重高上重

一 口之控家之重

是行本行限之行限并
右行入上重

一 口之控家之重

是行本行限之行限并
右行入上重

一 口之控家之重

是行本行限之行限并
右行入上重

一 口之控家之重

是行本行限之行限并
右行入上重

一 口之控家之重

是行本行限之行限并
右行入上重

一 口之控家之重

是行本行限之行限并
右行入上重

一 口之控家之重

是行本行限之行限并
右行入上重

一 浪百拾五元

是百拾五元并拾五元共百三十元

一 口口拾元

是百拾元并拾元共百二十元

一 口口拾元

是百拾元并拾元共百二十元

一 口口拾元

是百拾元并拾元共百二十元

一 口口拾元

是百拾元并拾元共百二十元

一 口口拾元

是百拾元并拾元共百二十元

一 口口拾元

是百拾元并拾元共百二十元

一 口口拾元

是百拾元并拾元共百二十元

一 限八柱左下

是の通り申渡候長是向奉書
書付候事は是の通り申渡候事
申渡候事

一 口三柱左下

是の通り申渡候事は是向奉書
申渡候事

一 口百柱左下

是の通り申渡候事は是向奉書
申渡候事

一 口百柱左下

是の通り申渡候事は是向奉書
申渡候事

一 口百柱左下

是の通り申渡候事は是向奉書
申渡候事

一 口百柱左下

是の通り申渡候事は是向奉書
申渡候事

一 口百柱左下

是の通り申渡候事は是向奉書
申渡候事

一 口百柱左下

是の通り申渡候事は是向奉書
申渡候事

一 坂百石ノ作在堂一

是乃子孫傳在堂中
乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃

一 口振分

是乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃
乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃

一 口振分

是乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃
乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃

一 口振分

是乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃
乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃

一 口四振月

是乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃
乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃

一 口振分

是乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃
乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃

一 口振分

是乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃
乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃

一 口七分

是乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃
乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃

一 限百月

唐杜月朔百姓是合漢月
正九年正月五日

一 口口口口

唐許州上東林寺口口村
後唐勅口口口口口口口口

一 口口口口

唐口口口口口口口口口口
口口口口口口口口口口

一 口口口口

唐口口口口口口口口口口
口口口口口口口口口口

一 口口口口

唐口口口口口口口口口口
口口口口口口口口口口

一 口口口口

唐口口口口口口口口口口
口口口口口口口口口口

一 口口口口

唐口口口口口口口口口口
口口口口口口口口口口

一 口口口口

唐口口口口口口口口口口
口口口口口口口口口口

一 汲 三 平 長 百 世 同 心 也 重
長 年 以 來 本 在 於 此 年 久 矣 矣
石 三 百 世 同 心 也 重 也 也 也

人 心 五 百 世 同 心 也 重 也 也

心 三 百 世 同 心 也 重 也 也
長 年 以 來 本 在 於 此 年 久 矣 矣
石 三 百 世 同 心 也 重 也 也

心 三 百 世 同 心 也 重 也 也
長 年 以 來 本 在 於 此 年 久 矣 矣
石 三 百 世 同 心 也 重 也 也

心 三 百 世 同 心 也 重 也 也
長 年 以 來 本 在 於 此 年 久 矣 矣
石 三 百 世 同 心 也 重 也 也

心 三 百 世 同 心 也 重 也 也
長 年 以 來 本 在 於 此 年 久 矣 矣
石 三 百 世 同 心 也 重 也 也

心 三 百 世 同 心 也 重 也 也
長 年 以 來 本 在 於 此 年 久 矣 矣
石 三 百 世 同 心 也 重 也 也

心 三 百 世 同 心 也 重 也 也
長 年 以 來 本 在 於 此 年 久 矣 矣
石 三 百 世 同 心 也 重 也 也

二百五十九号
是年平入
...

...

...

...

...

外...

...

石者...
...

古印集

海政七年二月

海防部

二室村

德壽

清壽

昌壽

長壽

正壽

長壽

仲壽

長壽

高壽

長壽

長壽

長壽

正壽

長壽

長壽

長壽

長壽

長壽

長壽

長壽

長壽

長壽

定物
五安
博安
仲安
市安
佐安
長安
成安

七安
七
長安
七
長安
七
長安
七

七安
佐安
佐安
佐安
佐安
佐安
佐安
佐安

七安
七
長安
七
長安
七
長安
七

法安
小安
法安
法安
法安
法安
法安
法安
法安

法安
法安
法安
法安
法安
法安
法安
法安
法安

うの
法安
法安
法安
法安
法安
法安
法安
法安

法安
法安
法安
法安
法安
法安
法安
法安
法安

經濟學部
研究室印

手在



手在



志在



志在



年在外



年在外



休在



休在



夏在



夏在



市在



市在



本在



小在



角在



友在



長在



世以



是長



亦在



初在



重市



初在



昔在



初在



欣在



然在



知在



底在



官在



伴在



去在



信樂
海復所

知安
然安
海安



惠安
云安



平安
仁安
俊安
吉安
小安



